

水平対抗エンジン車用アフターパーツブランド立ち上げ



ロングセラーとなっている「すじがねくん」

プレス加工の中嶋製作所

プレス加工を手掛ける中嶋製作所(藤岡市上落合53-1、中嶋太二社長☎0274-2257361)は4月、モータースポーツショップ「カーステーション・マルシェ」(前橋市亀里町)と連携して、水平対抗エンジン車に特化したアフターパーツブランド「バラノイア」を立ち上げる。これまでもスポーツカー向けの機能性部品を開発してきたが、4月には同エンジンの新たな旗印となる富士重工とトヨタの共同開発車「BRZ」(トヨタ販売はトヨタ・86)が発売。今後の盛り上がりが見込まれる中、よりコアな視点から商品を提供していく方針で、注目を集めそうだ。

富士重・トヨタ共同開発車「BRZ」発売追い風に カスタムショップと連携し展開

同社は長年、プレス加工市場に参入。高速走行会社として、自動車部行時の自動車ボディの部品を中心に生産してきたしみを抑えるストラットが、10年ほど前にマルシサイドタワー「すじがねくん」がロングセラー

ーとなっているほか、バイクのカスタムショップと連携し、フェンダーレスキットを商品化するなど、より付加価値の高い製品に注力している。

こうした事業展開の中、「よりコアなユーザーを取り込んでいく」(中嶋英児専務)と立ち上げたのが新ブランド「バラノイア」。きっかけ

「BRZ」は、スバル車の真骨頂と言える水平対抗エンジンを生かし低重心、軽量、コンパクト化を図ったFR車で、若者の車離れで斜陽化の進む日本のスポーツカー市場の起爆剤として、期待が高まっている。

カスタムショップと連携し展開

中嶋英児専務の話 製造業者として図面通りにものを作ることはもちろん大事だが、それだけでは、会社が枯れていってしまう。自動車部品にかかわらず、市場ニーズに合った新しい発想の商品を作っていくべきだ。

(塚越吉洋)



中嶋専務

当然、愛好家からも熱い視線が注がれており、同車のシンボルとも言える水平対抗エンジンをコンセプトに新ブランドを立ち上げることにした。どんな商品をラインアップしていくかは、現在詰めている段階だが、ブランドロゴはすでに商標登録済み。準備が整い次第、マルシェを通じ、PRしていく方針だ。

2日、同会議所で海外展「ASEANを中心とした援マネージャーの蛭間康一。時間は午後3時から5171へ。

日第三種郵便物認可

ぐんま経済新聞

発行所 群馬経済新聞社
本社 (郵便番号371-0855)
前橋市問屋町1-1-1NF2ビル
電話代表 (027)252-7700
FAX (027)251-8218